

繊維技術セミナー

繊維の勉強会

染料が染まりつく仕組みとは

滋賀県東北部工業技術センターは、滋賀県繊維協会と共催で、繊維関連企業で働く方のヒントになるよう「繊維の勉強会」をシリーズで開催しています。今回は、染色分野の第一人者の榎山女学園大学名誉教授上甲恭平先生をお招きし、染色の基本を学びます。繊維業界で働き始めた人や、改めて繊維のことについて勉強をしたい人、現場での課題を解決したい人など、是非ご参加ください。

日 時： 令和6年(2024年)
10月2日(水) 13:30~15:30

内 容： 講 演

染料が染まりつく仕組みー繊維と染料には相性があるー

榎山女学園大学名誉教授 上甲恭平 氏

染色の仕組みは、基本的に「シミ」がつく仕組みと同じです。難しく考える必要はありません。ただし、商品としての染色を行うには、「繊維と染料の組み合わせ(相性)」を理解し、その特性を最大限に引き出すための技術的要件を押さえる必要があります。本講演では、染色の基本的な考え方や、なぜ繊維と染料に相性があるのかについて、できるだけわかりやすく解説します。

開催形式：対面型とオンライン併用

場 所：滋賀県東北部工業技術センター長浜庁舎（滋賀県長浜市三ツ矢元町 27-39）

定 員：対面型 15名

申込方法：裏面参加申込書による FAX または、下記 HP から申し込みください。

<https://www.hik.shiga-irc.go.jp/info/news/20241002>

申込締切：令和6年 9月27日(金)

共 催：滋賀県繊維協会・滋賀県東北部工業技術センター

問い合わせ：滋賀県東北部工業技術センター 繊維・デザイン係

[TEL:0749-62-1492](tel:0749-62-1492) (山田)

E-mail:s.senkyo@shiga-irc.go.jp



上甲恭平氏 プロフィール

大阪府立繊維技術研究所で染色加工技術の研究指導を行った後、京都女子大学および眉山女学園大学で繊維染色学の研究と教育に従事。この間、天然繊維、特に羊毛繊維の染色機能加工に注力し、さまざまな技術理論を追求されました。最近では、毛髪分野にも研究領域を広げ、毛髪の染色やヘアケアに関する新しいアプローチを模索されています。これにより、繊維および毛髪の両分野での知見を深め、さまざまな現象の解明に貢献されています。

繊維技術セミナー

繊維の勉強会 染料が染まりつく仕組みとは

令和6年（2024年）10月2日開催

参加申込書

FAX または HP からお申し込みください。

FAX : 0749-62-1450

<https://www.hik.shiga-irc.go.jp/info/news/20241002>

令和6年 月 日

企業名 :	参加方法 対面型 ・ オンライン ※オンラインを希望される場合は、 下記連絡先欄にメールアドレスを記入 ください。	
所在地 :		
参加者氏名	所属部署	連絡先 (電話番号・E-mail)